

# こうち志議会宣言

私たち志議会議員一同は、本日、令和4年度こうち志議会を終えるにあたり、人と自然が共生し、未来に向かって持続的に発展できる、思いやりにあふれる都市高知を目指して次のことを宣言します。

## 1. 共生と安心の環

これからの社会はジェンダーにとらわれることなく、一人ひとりの個性や生き方をお互いに認め合い支え合う社会の実現が求められます。高知で生きる私たちも、互いを尊重し、助け合うことが大切です。私たちはこれから南海トラフ地震と向き合うこととなります。そのためには、学校や行政といった枠組みを超え、それぞれの地域がひとつになることが大切です。地域の伝統文化を受け継いでいく活動を広めたり、地域の温かい交流の要となることで、人と人が繋がるまちづくりを進めていきます。

## 2. 育みの環

新型コロナウイルスによる活動制限を受けるなかで、AIの発達や、ICT機器の性能向上が加速的に進み、私たちの生活には大きな変革が起きています。ネットワーク技術の向上によって、出会いの輪が広がり、地域や世代を超えた交流が促進されています。私たちはこれから、人工知能やICT機器を活用する技術と、多様な人々とコミュニケーションする力、また新しい世界を切り拓いていく力を身につけていきます。

## 3. 地産とまちの環

訪れる人を優しく包み込む高知市の人々のおもてなしの力が、地域や産業を活性化する原動力となっています。私たち若者は、高知の歴史や文化、それぞれの地域の特性を学び、高知市の未来を担う一員として成長していきます。また、安全で住み続けたいと思えるまちにするため、通学時の交通安全や防災、働き方について自ら学び、行動を起こします。

## 4. 自立の環

高知市の伝統的な文化、豊かな自然、産物、そして温かい人柄は世界に誇れる財産です。この財産を私たち若者が後世へと受け継いでいくとともに、発展させ、国内外の方々の「高知に行きたい」「高知で住みたい」という思いを引き出します。そのために、日々の学校生活や生徒会活動での学びの中で、私たちを取り巻く地域そして世界とつながり、新たな風をもたらすことのできる持続可能な活動に挑戦していきます。

今回のこうち志議会を通して、高知市の魅力的な文化を再確認できたとともに、高知市が抱える課題や現状を学び、向き合うことができました。この経験から、これからの高知市を担い、創造するのは私たち若者であると改めて実感しました。そして、高知市への想いを行動に移すためには、18歳を迎えた時、自分の意思を持って選挙に行き、1票を投じることが重要だと気付きました。高知市民の一員として、高知市がさらに輝く未来の担い手として、これからも高知や日本、そして世界について学び、行動することをここに宣言します。

令和4年8月25日

令和4年度こうち志議会議員一同